

事例12：鉄筋コンクリート柱をつり上げ中、コンクリート片が作業員に落下し転落

鉄筋コンクリート柱を撤去のため切断ワイヤーでつり上げ始めた際、コンクリート片が落下し、前頭葉に当たり衝撃で足場から転落した。

原因

- 足場に手すりがなく、墜落制止用器具も不使用
- 落下の可能性があるコンクリート片を撤去していなかった。

行動

- 落下の可能性があるコンクリート片を落とすことなく、そのまま柱をつり上げた。

結果

- けい髄損傷（むちうち症）

教訓

- ① 足場に手すりを設置し、墜落制止用器具も必ず使用する。
- ② つり上げ作業前に、柱のコンクリート片を落としておく。

